

特許技術名称

トイレ革命

技術の概要&PR

地球温暖化の最大の問題は水不足です、トイレメーカーも節水について、6～5リットルの攻防に必死で取り組んでいます、しかし現状のトイレは構造的に、節水に無理が有ります。《節水の問題点》1、便器内に汚物が残る、2、そのため、清掃の回数が増え余計に水を使用しなければ、ならない、3、更に節水すると紙が流れない(便器が詰まる)の問題が起こる。 弊社開発トイレはトイレメーカーが、未開発の3リットル以下の水量で処理出来る事を可能にした、今までに無い全く新しい便器構造と制御技術で問題の解決に至った。《更に従来のトイレに無い特徴》1、「臭い、汚い」の宿命を持つ仮設トイレ汲取り式のトイレ、小水量で、臭気遮断、の問題を解決した事。2、水は、水道水、雨水、池の水(但し清水である事)で良い、洗浄効果は同じ。3、上記の問題解決から、地震等、災害時の未だ、未解決の分野に道が開け、国は災害対策のトイレを緊急課題で計画中有る。

特許番号

特許第4216448号

登録日

2008年11月14日

出願番号

特願2000-246063

出展の目的

ライセンス契約、権利譲渡先、資金協力、事業パートナー、共同研究先

連絡先

スタック工業株式会社 〒274-0812 千葉県船橋市三咲2-18-29

[担当者] 代表取締役社長 久保田 國雄 [TEL] 047-447-2427

[E-mail] stk@pastel.ocn.ne.jp [URL] http://www.eco-toilet.jp

主な事業内容

水圧、油圧。空気圧の流体制御が本業で、この本業の技術を応用したのが、開発トイレである、本業のアプリケーションとして、建設機械、工作機械、プレス機械に適用され、広く産業界に使用されている。身近な所では、車のフットブレーキ、ハンドルのパワー・ステアリングに使用されている。

推薦者

千葉県知的所有権センター
特許流通アドバイザー
稲谷 稔宏

